



プレスリリース

BNY メロン・アセット・マネジメント・ジャパン、代表取締役社長に山口省吾を任命 —デビッド・ジャン元社長は代表取締役会長に就任—

[2009年4月1日、東京] 資産運用業務および証券関連サービスにおける世界的リーダーであるバンク・オブ・ニューヨーク・メロン(NYSE:BK、本社米国、以下 BNYM)は、同社資産運用部門の日本現地法人子会社 BNY メロン・アセット・マネジメント・ジャパン株式会社(千代田区丸の内 2-1-1)代表取締役社長に山口省吾を任命したことを発表いたしました。なお、デビッド・ジャン元社長は BNY メロン・アセット・マネジメント・ジャパン株式会社の代表取締役会長に就任します。

山口省吾は 12 年以上にわたる資産運用の経験を有しており、BNY メロン・アセット・マネジメント・ジャパン株式会社には 2007 年 12 月に入社、今回の社長就任以前はデビッド・ジャンの下で同社副社長を務めていました。山口は BNYM がアジア・パシフィック地域で極めて重要な市場と位置付ける日本における資産運用事業の成長を持続させることを当面の課題としています。

デビッド・ジャンは日本およびアジア・パシフィック地域における BNYM の資産運用事業を成長させるという使命を掲げ、2003 年前職に就任しました。ジャンは今後も BNY メロン・アセット・マネジメントのアジア・太平洋地域における CEO として、同地域全域の長期的な成長を目指した戦略の進展を統括します。

BNY メロン・アセット・マネジメントの副会長であるジョン・リトルは次のように語っています。「山口省吾はバンク・オブ・ニューヨーク・メロンが日本の資産運用業界で主要プレイヤーになる過程で多大に貢献しました。私どもが事業の成長を加速させ増大する顧客に対するサービスを効果的に提供するために、彼の経験はなくてはならないものです。」そして、「私どもはデビッド・ジャンによる日本事業への貢献を非常に高く評価しています。彼は引き続き BNY メロン・アセット・マネジメント・ジャパンの会長としてその役割を果たすこととなりますが、今後はアジアの他の地域により焦点を当てた彼のリーダーシップに大いに期待を寄せています。」と加えました。

デビッド・ジャンは 2009 年 3 月に BNYM が設定したソブリン・アドバイザリーボードの共同会長に任命されました。このソブリン・アドバイザリーボードは、現地社員ならびに世界中で展開するサービスおよびベストプラクティスを活用し、政府系投資ファンド(ソブリン・ウェルス・ファンド)、政府年金基金、中央銀行および金融当局、その他の政府関連金融機関などの政府系機関に対する関係構築と商品提供のさらなる強化を目的に設立されました。

バンク・オブ・ニューヨーク・メロンは、日本で約 40 年にわたり事業を展開しており、資産運用、証券サービス、法人信託などの業務分野で、日本の機関投資家や個人投資家に対し、幅広いレンジの商品およびサービスを提供しています。

ご参考:

バンク・オブ・ニューヨーク・メロン・コーポレーションは顧客に金融資産を運用・管理するためのサービスを提供することに特化した世界的金融機関であり、34 カ国に拠点を有し 100 以上の地域で活動しております。また、金融機関、機関投資家、事業会社、個人富裕層への金融サービスを提供する有数の金融機関であり質の高い資産運用及びウェルス・マネージメント・サービス、資産管理、イシューアーズ・サービス(発行体支援サービス)、クリアリング・サービス、トレジャリー・サービスを、顧客サービスに特化した担当チームを通じて提供しております。20.2 兆ドルの管理・預り資産及び約 9,280 億ドルの運用資産を有し、約 11 兆ドルの債券を管理しております。また、一日平均 1.8 兆ドルの海外送金を処理しております。その他詳細については bnymellon.com をご参照ください。

本件に関するお問合せ先:

アシュトン・コンサルティング・リミテッド

ジョーンズ 美佳

電話: 03 (5425)-7220